

社会福祉法人淡路島福祉会 2025 年度 事業方針

1. 安心安全なサービス提供に向けて

基本理念である「地域に親しまれ 信頼される 福祉事業所に」を実践していくために、安心安全なサービス提供と、堅実な施設運営に取り組みます。

- ・各施設の立地状況を十分に把握し、南海トラフ地震をはじめとする突発的な自然災害を想定したリスクマネジメントを徹底します。
- ・法人車両の管理・運行についての意識を高めます。マニュアルに基づく安全運転の指導はもちろんのこと、運行状況の分析や事故防止に繋がる機器の導入、管理システムの見直しを通じて、無事故無違反に取り組みます。
- ・物価高騰等の影響を鑑みたコスト意識を高めていきます。その中で、法人運営やサービス継続の観点から効率化を進めるべきものと、サービスの質向上のために必ずしも効率優先にすべきではないものかを考えることを大切にします。

2. 長く働き続けられる職場づくりを目指して

サービスの質を高めるうえで、職員の働きやすさやプライベートの充実は不可欠であると考えます。南あわじ市が推進する「子育て応援コンソーシアム」への参加を軸とした職場環境の改善を推進します。

- ・法人経営、現場業務など様々な視点から現行業務について改めて考えていきます。「もしかしたらやらなくてもいいこと」や「やらなければいけないが別のやりかたでもよさそうなこと」などに着目し、価値観の変化や技術の進歩に合わせた働き方の在り方を模索します。
- ・職員が福祉のプロフェッショナルとして高いモチベーションを保てるための取り組みとして、規程の見直しや福利厚生の拡充、表彰制度の活用を目指します。職員からの意見提案を受けながら、それぞれの年齢や生活環境に応じたバックアップをできる組織づくりを目指します。